

PRESS INFORMATION, 05.11.2013

ハスクバーナ、そのルーツである スウェーデンに帰国。

世界中のファンの皆さまから愛されてきたハスクバーナブランドが、いよいよ KTM ファミリーの一員としてフサベルと統合、新生ハスクバーナとして 10 月より活動を開始いたしました。伝統のブランドがスウェーデンに帰国したことでオフロードファンの間では大きな話題となっており、11 月の EICMA では初めて実際の車両をお客様にご披露させていただくことになっています。日本国内では、KTM ジャパンが 2014 年モデル以降の取り扱いを行い、2014 年 1 月以降の販売開始を予定しております。



Husqvarna FE350 MY14

オフロードをはじめハイパフォーマンスなモーターサイクルを展開する KTM (KTM ジャパン・03-3527-8885) は、2014 年モデル以降のハスクバーナ車両の取り扱いについて以下のように発表いたします。

ハスクバーナは 2013 年 1 月、KTM スポーツモーターサイクル AG の親会社であるピアラインダストリーが BMW から譲渡を受けておりましたが、将来の展開について慎重に検討を重ねた結果、KTM の別ブランドとして育てられてきたフサベル (25 年前にハスクバーナから分離独立) と融合し、新たに KTM を製造事業者として、新しい歴史を歩み始めることで合意しました。

これを受けて、新生ハスクバーナは、10 月にフサベル社が社名変更する形で KTM と同じオーストリア・マッティグホーフェンに誕生。今後、新たなモデルを開発しつつ KTM とは異なるブランディングでファン層を更に広げ、発展を期して参ります。

先日は世界中のメディアをその故郷であるスウェーデンに招いて試乗会を開催し、2014 年モデルを発表。11 月の EICMA では初めて実際の車両をお客様にご披露いたします。

日本国内では、KTM ジャパンが 2014 年モデル以降のハスクバーナ車両の取り扱いを行い、2014 年 1 月以降の販売開始を予定しております。

なお、KTM Japan では取り扱い開始に合わせ、実際にお客様に車両を販売するディーラー (正規販売店) の募集も開始します。販売網に関しては、これまでハスクバーナ及びフサベルの両ブランドを取り扱ってきた経験豊かな販売店はもちろん、全く新規にこの魅力あるモーターサイクルの取り扱いに興味をお持ちの販売店を加え、より広くお客様への接点を設けていきたいと願っています。

これまで絶大な支持を受け、多くのファンの皆さまに愛されてきたハスクバーナ、フサベルを融合し、KTM ファミリーに迎え入れることは私たちにとっても大変に名誉なことだと考えております。ハスクバーナはそれぞれのファンの皆さまや歴史・フィロソフィー・ブランドを大切にしながら、また共に競いあうことで、更に多くの皆さまに愛され支持されるよう取り組んで参ります。

■メディア関係者各位
この件に関するお問い合わせ：
KTM JAPAN 株式会社 広報担当
〒135-0063
東京都江東区有明 3-5-7 TOC 有明 2F
TEL: 03-3527-8885 FAX: 03-3527-8890
HP: <http://www.ktm-japan.co.jp/>